科目名	老年看護学課題研究Ⅱ Special ResearchⅡin Gerontological Nursing	担当教員 (研究室番号)	石橋信江（303）	教員への連絡方法 （メールアドレス）	

履修年次	2年次 前期	科目区分	専門科目	選択区分	分野必修	単位数（時間）	2(30)	授業形態	特別研究	科目等履修生	否
										遠隔授業	一部

科目目的	課題研究を実施するにあたり生じる倫理的課題を検討し、必要に応じて研究倫理審査を受審することによって研究者倫理について学ぶ。また、課題の研究計画を実施し、研究を進捗するための専門的かつ具体的な知識や技術を修得する。	
ﾃﾞｨﾌﾟﾛﾏ・ﾎﾟﾘｼｰ（DP）	主要なDP	６．看護実践の場における看護専門職者や看護学生に対する教育能力を修得している。 ７．看護学の特定分野における卓越した看護実践能力を修得している。 ※臨地教育者コース：６　専門看護師コース：７
	関連するDP	３.地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。
到達目標	１．課題研究の実施に伴う倫理的配慮を検討し、必要に応じて研究倫理審査を受審することができる。 ２．必要に応じて研究フィールドの調整を行うことができる。 ３．課題研究に必要なデータやその他の情報類を適切に収集できる。	

成績評価方法（基準）	プレゼンテーション（50%）、倫理審査申請に関する書類（40%）、取組み状況（10%）
教科書	特に指定しない。
参考書等	必要時に提示する。
受講者へのメッセージ	倫理的配慮について検討を重ね、研究者としての倫理観を養ってください。
備考	データ収集活動に先立って本学の研究倫理審査を受審し、「適」の判定を得ること。

学　習　内　容

【到達目標１について】
・課題研究の実施にあたり必要な倫理的配慮を検討し、結果をまとめプレゼンテーションを行う。
・検討した研究計画に関連する倫理的配慮について、必要に応じて本学倫理審査会に申請する。

【到達目標２について】
・研究内容に応じて、対象施設・研究協力者への依頼方法を検討し、主体的に調整する。

【到達目標３について】
・研究計画に沿って、必要なデータや情報類を適切に収集する。